

教員または研究員公募

【募集人員】

東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター
特任准教授、特任助教または学術研究員 1名

【公募概要】

東北大学は文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ（ARIM）*の7つの重要技術領域のうちの一つ「高度なデバイス機能の発現を可能とするマテリアル」のハブ機関として、スポーク機関である筑波大学、豊田工業大学、香川大学とともに、データ共有、設備共有を進めています。本領域は機能材料を含む幅広いマテリアルに対応する共有設備群を基盤として、最適な材料・構造・プロセスの組合せ検討に役立つマテリアルデータを収集し活用できる環境を構築し、最先端のMEMSやパワーエレクトロニクスなど、高度なデバイスのデータ駆動型研究開発に貢献します。このARIMではデータ関連事業を推進するため、ハブ機関のそれぞれにデータコーディネーター1名を令和6年度より配置することになりました。東北大学においては高度なデバイスに関わるデータ利活用を推進するデータコーディネーターを公募（年度更新任用とし、最長令和13年3月31日まで）します。 * <https://nanonet.mext.go.jp/>

【職務内容】

重要技術領域のアウトカムを見据えながら当該重要技術領域に資するデータ収集・データ利活用のための企画立案を行うほか、共有設備が創出するデータの登録プログラム作成からデータ利用者に対するアイデア提案まで、データ統括担当として一貫型にマネジメントを含む業務を担っていただきます。また、データ活用型研究において、新たな利用者の開拓を行うとともに、事業遂行のために設置されている委員会や他ハブ機関所属のデータコーディネーター間の連携、関連する政府研究開発プロジェクトとの連携・企画立案およびその促進を担っていただきます。

【指揮系統、評価】

ARIM運営機構長が兼任する横断技術領域総括責任者の下で業務を行っていただきます。なお、日常的には担当するハブ機関である東北大学マイクロシステム融合研究開発センター（西澤潤一記念研究センター）に在席することを基本とし、センターハブと協力して、主にデータ共有サービスに係る活動の運営機構業務を担っていただきます。評価は、運営機構長により年1回以上行います。事業全体のデータ利活用業務の推進に対する寄与および、わが国におけるマテリアルDXプラットフォーム形成に関する寄与を評価します。

【応募資格、職務経歴】

データマネジメントに関する知識を有していること。

半導体微細加工装置、電子顕微鏡等の計測装置の操作経験や知識を有していることが望ましい。

材料科学分野（電気電子工学、物理学、高分子・バイオ関係、または機械工学等）の知識および経験があることが望ましい。

研究管理、研究支援業務もしくはカスタマーサービスの経験があることが望ましい。
教員に応募する場合、博士の学位を有すること、または取得見込みであること。

【期待される特性】

材料科学および情報科学の最新動向・知見を日頃から取得する姿勢、データ利用者の成果の質的向上を図る向上心、自由な発想で従来にはないデータの組合せや新しいサービスの提示、システムの構築を図れる創造性。

データ利用者を増やすために、自ら各地の産学の研究機関にアプローチし潜在的なデータ利用者に働きかける積極性。

【目標・成果】

RDE（データ構造化システム）のデータ利用者に対して、利用者の研究課題に応じた適切なデータの提示や、成果物（学術論文、ソフトウェア、その他データを利用したサービス）の創出を支援すること。また、RDE システムの改善または改良によりサービスの質を向上させること。さらに、潜在的なデータ利用者に働きかけてデータ利用者数および利用研究を増大させること。

【着任時期】

2024年4月以降のなるべく早い時期。

【勤務形態】

常勤（任期は年度更新でARIM事業期間内）。

【提出書類】

全てPDF形式の電子ファイルとしてください。

1. 顔写真付き履歴書（大学定形書式があります。下記「提出先」に連絡してください。）
2. これまでの業績およびその概要（2000字程度。文中で3.のリストの番号等を引用のこと）
3. 研究業績リスト（1.学術論文、2.国際会議論文、3.国内外招待講演、4.解説記事、5.著書、6.特許、7.受賞、8.学会・社会における活動状況、9.外部資金獲得状況（科研費とそれ以外、代表と分担に分類）、10.教育歴、11.その他の特記事項、に分類して作成のこと）またはこれまでの業務内容と実績を記載した職務経歴書
4. 研究業績を有する場合、主な原著論文5編の電子ファイルおよびその概要（1編あたり300字程度）
5. 本職務に対する抱負（2000字程度）

6. 参考となる意見をうかがえる 1 名の氏名、所属、職名、連絡先住所、電話番号、e-mail アドレス

【応募締切】

2024 年 3 月 31 日必着。ただし、応募状況によりこれ以前に締め切ることがあります。

【書類提出方法・提出先】

上記提出書類（PDF 形式）一式を ZIP 形式でまとめたものを電子メールで提出してください。

提出先: micro-shien[at]grp.tohoku.ac.jp [at] を@に変えてください。

【照会先】

東北大学マイクロシステム融合研究開発センター

戸津 健太郎

e-mail: kentaro.totsu.e4[at]tohoku.ac.jp [at] を@に変えてください。

【待遇】

東北大学職員就業規則を原則とし、給与については他教職員との整合も考慮します。

【備考】

- ・提出書類は採用審査のみに使用し、本選考に関係のない第三者には開示しません、また応募書類は返却しません。
- ・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <http://tumug.tohoku.ac.jp/dei/>

- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要なとされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）、青葉山みどり保育園（定員 116 名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。
また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>

人事企画部 WEB ページ

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>